

「しん」に咲いている花です(^0^)

「園芸を楽しみながら脳を活性化させましょう！」



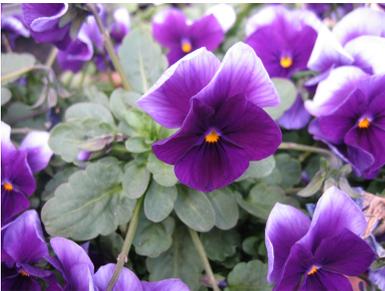
【パンジー】

語源は「パンセ」といって、「物思いにふける」という意味です。もともとは「パンジートリコロール」という野生のパンジーから品種改良を重ねた結果、生まれたそうです。

花の色が心と体に及ぼす効果

黄色：明るい未来や前向きな気持ちを表し、右脳に働きかけるヒラメキの色でもあります。

紫色：疲れたり傷ついたりした心を最も癒し、いたわってくれるヒーリングカラーです。



【ビオラ】

かつては大輪のものをパンジー、小輪で株立ちになるものをビオラと呼んで区別していましたが、現在は複雑に交雑された園芸品種が登場し、区別できなくなっているようです。



【アリッサム】

別名：ニワナズナ・スイートアリッサム

秋やまだ寒い早春に植えて夏まで楽しみ、夏には暑さで枯れる一年草扱いの植物です。

花の色が心と体に及ぼす効果

白色：親しみやすく使いやすい色である一方で、他を寄せ付けない存在感・気高さ・強い意志を秘め、勇気を与えてくれます。

※花を植える時期・場所・種類・色を考える。



脳や心が活性化される。



認知症予防に繋がる！！